



令和2年NO.04

2020年、
きっと忘れられない一年になるでしょう。
どうか皆さま、今回のウィルスは元より
この長い不安やストレスに負けないよう、
心算と共に健やかに
共に助け合ってまいりましょう！！



★ガカリつけ医のような存在に

「Dr.「ト」診療所」というテレビドラマが2003年に放送されました。当時も大好きだったので、昨年再放送があつて、思わずDVD BOXを購入してしまいました。無医村の離島に東京の大学病院から派遣された外科医と、そこに暮らす島民との物語です。都会の大病院で毎日多くの患者さんを診るのは違い、島ではひとりひとりの患者さんの家庭環境や希望に沿った治療をする医師の姿は、決して医療行為だけが治療ではないということをお教

みんなが 誰かの 笑顔の ために

えてくれます。

わたしもそんな風でありたいと、お客さまにとって「かかりつけのお医者さん」のような存在でありたいと願っています。ひとりひとりのお客さまに向き合い、今より少しでもよくなるよう、またお困りごとが解消できるよう手助けできる存在でありたいと思っています。そして困った時はいちばんに思い出していただけのように、皆さんの近いところにいたいと思っています。

みんなが誰かのために

だけと考えるとみれば、世の中の仕事は

すべて「ひとのため」。作物をつくる人、魚を獲る人、それらを調理する人、運ぶ人、販売する人。衣食住に始まり社会がスムーズに機能するために、人々が心豊かな生活を送るために、そして今すぐ助けが必要な人のために、自分が提供できる物や技術を使ってお役に立つという意味では、すべてのひとがそれぞれのポジションで誰かの「かかりつけ」であるのではないのでしょうか。「あなたから買いたい」「あなただからお願いしたい」、そして「ありがとう」と笑顔が返ってくる。お客さまも、そ

して自分も笑顔になる。ひとりひとり
が誰かの笑顔を生んでいるのです。

★今だからできること

2020年、日本は今、危機的状況に陥っています。大人も子供も一人残らず大変です。日常を奪われ自由を奪われ、先の見えない不安と今までにない状況への対応でいっぱい입니다。でも、それでも、できることがあります。それは、今まで以上にお客さまのことを考えるということです。

わたしは、今回の騒動が終わっても以前の日本には戻らないと思っています。

働き方は大きく変わり、オンラインやリモートワークは今後もさらに採用されるでしょう。でもその反面、自粛によって阻まれた「人と繋がりたい」気持ちは、これまで以上に強く求められる時代になると思います。自分にとってより価値観が合う、より親身になってくれる、長く付き合えるという温もりのある関係性が求められると思います。これは、もともとお客さまとの距離が近くあり続けてきた個人企業や店舗さんにとっては強みになることではないでしょうか。

★感謝と笑顔をカットにして

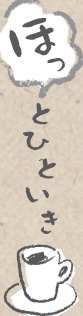
ぜひ、この機会にお客さまのことを改めて分析してみてください。そして、今この大変な時に来てくださるお客さまへ「ありがとう」の気持ちを伝えてください。そしてさらにお客さまと心の距離を縮め、少しでも喜んでいただけるサービスを提供することが、この先の未来を明るくするものと信じています。

また同時に、自身の今後のあり方を見つめ直すいい機会になるかも知れません。わたしもさらに、皆さんにとって必要な情報発信やサービスとは何かを考え、ご提案していきたいと思えます。踏ん張りましょう！

辛い時こそ笑顔でいきましょう。あなたが笑顔でいることで、救われる人がきつといる。それは小さいことかもしれないけれど、困難を乗り越える大きな力になるのです。この危機を乗り越えて、あの時は大変だったねと笑える日はきつと来ます。どうか皆さまもお元気で！

YESのベクトルに変換しよう！

聞いた話ですが、人間の脳というのは、否定より肯定の方が受け入れやすいのだそうです。「〇〇してはいけない」より「●●しよう」の方が、抵抗が少ないということですね。今、自粛や多くの規制があることで、日本全体が心も体も不自由になってしまっているように感じます。あれもダメ、これもダメだとストレスが溜まってしょうがない！だからこんなふうを考えてはどうでしょう。「不要不急の外出はいけない」→「やむを得な



い時は外出してもいい」、「自分勝手な行動はいけない」→「他人のことも考えて行動しよう」など。同じことでもなんとなく、気持ちが楽になったような気がしませんか？ウィルスに感染するのも怖いけど、他人の行動や情報に過敏になるあまり、負の感情に支配されてしまうのも危険だとわたしは思います。ひとりひとりの良識が問われる今、周りに振り回されず、自分の気持ちをコントロールして行動していきたいです。そう、「振り回されたいいけない」→「平常心でいよう」ですね！

デザインと イラストと きかく

小路好美

制作ルーム / 大阪府南河内郡河南町 148-2
www.d-i-p-shouji.com
mail@d-i-p-shouji.com

作品 FB ページ /

https://www.facebook.com/y.shouji1214